

旭風防 WS-72 取扱説明書

適応機種 ホンダ車 リトルカブ

このたびは、旭風防をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございました。

ご使用前に、この取扱説明書をお読みいただき、いつもお手元に置いて、正しい取扱方法により
 永くご愛用くださるようお願い申し上げます。

本書で、正しい取扱いに関する必要な事項を下記のシンボルマークで表示しています。



警告

取扱いを誤った場合、死亡または重症に至る可能性、
 または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。



注意

取扱いを誤った場合、傷害に至る可能性または、物的損害の
 発生が想定される場合を示してあります。

構成部品表

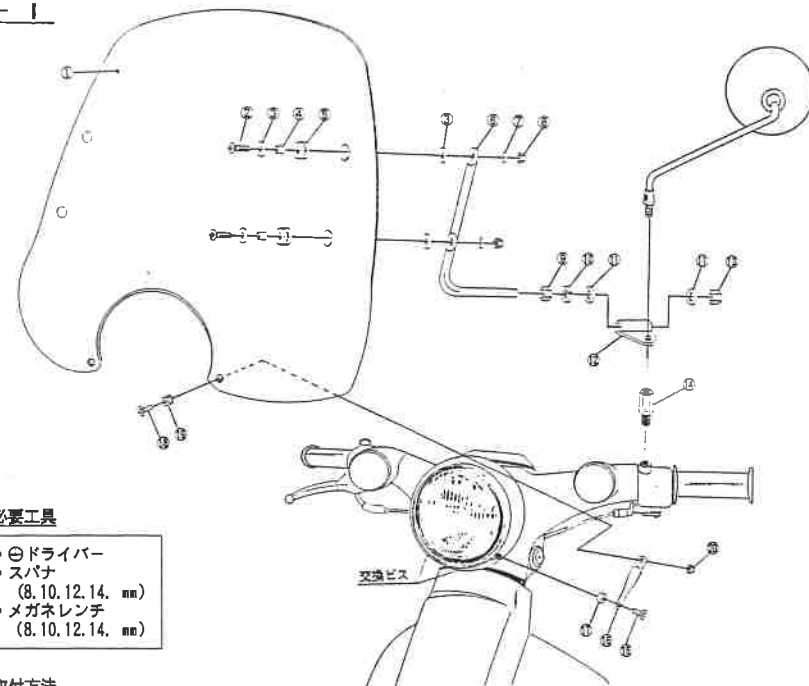
No.	N A M E	QTY	No.	N A M E	QTY
①	シールド COMP	1	⑪	ブレンワッシャー 18×10.5	4
②	トラスビス M6×22	4	⑫	プレスホルダー	2
③	ブレンワッシャー 18×6.5	8	⑬	キャップナット M10	2
④	カラー A	4	⑭	セッティングボルト M8×24L	2
⑤	グロメット (大)	4	⑮	トラスビス M5×18	2
⑥	ステイシールド	2	⑯	サブステイ L/R	各1
⑦	ブレンワッシャー 12×6.5	4	⑰	カラーB	2
⑧	キャップナット M6	4	⑱	トラスビス M5×10	2
⑨	ナット M10	2	⑲	グロメット (小)	2
⑩	スプリングワッシャー18×10.5	2	⑳	キャップナット M5	2



注意

- 風の強い時は、走行安定性を欠く恐れがありますので、ご注意ください。
 また、駐車の際は安定した場所に停めてください。
- 降雨、降雪時には視界が悪くなりますので、ご注意ください。
- 取り付け状態を時々点検し、各部のゆるみ、ガタ等がないようご注意ください。
- 車体カバーは風防付用を使用し、ウインドシールドに無理な力が掛からないよう
 ご注意ください。
- 車体カバーを使用する時は、高温下で放置しますとカバー内に熱がこもり、風防が
 変形する場合がありますので、風通しのよい場所に駐車してください。
- スクリーンは中性洗剤、もしくはおけん水を使い、柔らかい布で汚れを落とし、
 水で流してください。ガソリン、シンナー等有機溶剤、コンパウンド入り
 クリーナー等は使用しないでください。
- ひび割れたシールドは使用しないでください。

図-1



必要工具

- ・ドライバー
- ・スパナ
 (8.10.12.14. mm)
- ・メガネレンチ
 (8.10.12.14. mm)

取付方法

- バックミラーを取り外し、⑭セッティングボルトを使い、
 ⑫プレスホルダーをミラーに取り付けます。
- 次に、図-1に示す様 ①シールドCOMPに⑤グロメット (大) を取り付け④カラー-Aを
 入れ、②トラスビス ③ブレンワッシャー ⑦ブレンワッシャー ⑧キャップナットを
 使用し ①シールドCOMPに ⑥ステイシールドを取り付けます。
- 次に、⑫プレスホルダーに ⑥ステイシールドを ⑨ナット ⑩スプリングワッシャー
 ⑪ブレンワッシャー ⑬キャップナットを使用し 図-1の様に取り付けます。
- 次に、車両のビス (交換部品) を取りはずし、⑰カラー-B ⑮トラスビスを使い
 ⑯サブステイL/Rを取り付け、①シールドCOMPに ⑲グロメット (小) を取り付け、
 ⑱トラスビス ⑳キャップナットを使い ⑲サブステイL/Rを取り付けます。
 ※ 交換したビスは、保管しておいて下さい。
- 最後に左右のバランスをとり、正しい位置に取り付けている事を確認し、各ナット類を
 確実に正しく締めつけて完成です。



警告

- ・各ビスナットは、確実に締めて下さい。
- ・締めつけが不確実な場合、走行中に脱落し、自分または後続車の乗員や歩行者を、
 死または重大な傷害に至らしめる可能性が高くなります。

販売店様へ

この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

お客様へ

この取扱説明書は必ずよくお読みのうえ、お車の取扱説明書と一緒に保管して
 ください。

追補版

ウインドシールド取扱・取付説明書 追補

このたびは、旭風防ウインドシールドをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱・取付説明書をお読みいただき、いつも手元に置いて、正しい取扱方法により
永くご愛用くださるようお願い申し上げます。

追補内容： バックミラーの取り外し方が追加されました。

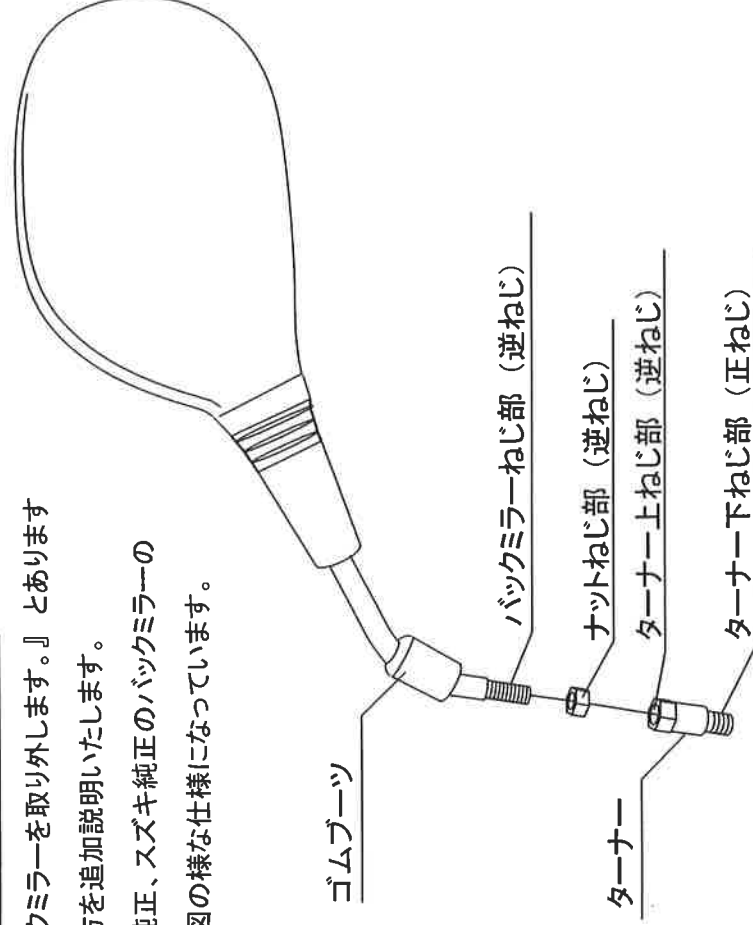
バックミラーの取り外し方

各取説に、『本機のバックミラーを取り外します。』とあります

バックミラーの取り外し方を追加説明いたします。

2007年以降のホンダ純正、スズキ純正のバックミラーの

構成は一部を除き下記図の様な仕様になっています。



バックミラーを取り外すときは、下記の図の様にターナーごと取り外してください。

